

3 本時の学習

(1) ねらい

お父さんの行動を見てぼくが気付いたことを考えることを通して、相手の気持ちや考えを尊重し思いやることの大切さがわかり、だれに対しても進んで親切にしようとする心情を育てる。

(2) 展開

過程	学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点 ☆評価の視点
導入	1 アイマスク体験について話し合う。	○アイマスク体験をしてどんなことを思いましたか。 ・見えなくてこわかった。 ・肩をかしてくれて、うれしかった。 ・一緒に歩いてくれて安心した。	○アイマスク体験を想起することで、白杖のおじさんの気持ちに寄り添えるようにする。
		親切にすることはどういうことか考えよう	
展開	2 「せきが空いているのに」を範読し、親切について考える。 (1) おじさんを見たときのぼくの様子を思い出す。 (2) おじさんの顔が明るくなった理由を考える。 (3) お父さんの言葉を聞いたときのぼくの様子を思い出す。	○ぼくはどうして白杖のおじさんが気になったのでしょうか。 ・目が見えなくて危ないと思った。 ・座るといいよ。 ・おじさん、一人なのかな。 ○白杖のおじさんの顔が「ぱっと明るくなった」のはどうしてでしょう。 ・話かけてくれたから。 ・心配をしてくれたから。 ・聞いてくれたことがうれしかったから。 ◎お父さんの言葉を聞いて、ぼくはどんなことを考えたでしょう。 ・話を聞くことは大事だと思った。 ・ぼくは座った方がいいと思ったのに… ・おじさんは座らなくてよかったんだ。	○白杖のおじさんに何かをしたいと思っている気持ちや、座った方がいいと思い込んでいるぼくの様子に気付くことができるようにする。 ○お父さんが話しかけたことによって、おじさんの気持ちが明るくなったことを押さえるようにする。 ○白杖のおじさんに対するぼくの様子とお父さんの様子の違いに気付く、お父さんの行動には、相手の気持ちを尊重しようとする気持ちがあることを押さえるようにする。
	3 親切にすることはどんなことを考える。	○これからどのような親切を大切にしたいと思いますか。 ・相手のことを考えて行動する。 ・今まではすぐに助けていたけど、声をかけてから行動しようと思った。 ・相手に聞いてから、行動しようと思った。	○親切にすることに対して、自分の考えを深めることができるようにする。 ☆相手の気持ちを尊重した親切について考えを深めているか。 (発表・ワークシート)
終末	4 本時のまとめをする。	○「行為の意味」という詩を読みます。	○相手意識をもった親切を、生活の中で生かそうとする意欲を高めることができるようにする。

